

ごあいさつ

市議 1 期目がスタートし、最大会派「誠政松江」において学びの日々です。市民の皆さまのご意見や要望を十分に把握し、解決する道程が遠いことなど自分の力のなさを感じた 1 年でした。しかし、松江市中心市街地のことだけでなく中間山地支援・生活支援といった身近な課題に取り組み、市民の安全・安心を最優先に動く気持ちは大きく持っております。

さて、松江市でも総合計画 MTSUE DREAMS2030 を基に様々な事業を展開中です。令和 8 年度予算は物価高騰対策や防災減災、また国土強靱化など喫緊の課題に対応すべく、限られた予算で最大限の効果を上げるために編成されました。過去最大規模の当初予算！総額 1,193 億 9,100 万円（令和 7 年度比 5.7%増）となりました。

事業内容としては JR 松江駅周辺、総合体育館、市役所周辺、松江城周辺のまちづくり事業なども大切な事です。それ以上に水道管や設備の耐震化事業やごみ処理場（エコクリーン松江）の改修工事と包括的運営委託など、道路改良や、災害復旧事業等の生活インフラに関わる事業。中山間地の農業政策や過疎対策にも力を入れなければなりません。

今後も「気になる！」をキーワードに、皆様とともに「笑顔でわくわくする松江市」を望み、頑張っていく所存です。

佐藤かずひこ

令和 8 年度一般会計予算

過去最大規模の当初予算！

総額 1,193 億 9,100 万円（令和 7 年度比 5.7%増）

物価高騰対策、防災、国土強靱化等、喫緊の課題に対応！

■歳入予算

①固定資産税 47 億 3,500 万円増

固定資産税の増については、新築家屋の増加と、島根原子力発電所 2 号機の再稼働に伴い、安全対策設備等が事業用資産として課税対象となった要因。

②市税、地方交付税、地方消費税交付金などの一般財源総額は 638 億 4,000 万円

令和 7 年度比 4.1%（24 億 9,000 万円）増。

③ガス事業民間譲渡による収入 42 億 9,000 万円。

④ふるさと松江だんだん基金 19 億 4,000 万円など

※市税等の増収により、一般財源総額は増加となっているが、インフレ基調を背景にした歳出の伸びには依然追いついておらず、財政調整基金を 17 億 7,000 万円取り崩し財源を確保している。財政の健全性をさらに高めていく必要がある。

定例会の内容につきまして、松江市ホームページで見ることができます。サイト内の情報はマナーを守り、ご覧ください。



松江市議会
サイト



定例会配信動画
（代表・一般質問）



定例会佐藤和彦動画
（一般質問）

佐藤かずひこ 2 月定例会 一般質問の内容

概略抜粋

（詳細は松江市市議会 HP でご確認ください）



①横断歩道等の標示について

横断歩道及び横断歩道前の停止線等の補修はどのような過程を経てどこが実施されるか？

（回答）道路交通法に定められた表示は警察が所管している。

補修要望等の実施の優先度の決め方は？

（回答）警察が摩耗状況を確認したうえで判断するとともに交通実態などを勘案し選定している。

（市長見解）

道路や道路標識などの交通安全施設を適切に維持管理することは、市民の皆さんの安心できる安全な暮らしを確保する、守る上で欠かせないきわめて重要なことだと認識している。市内各地から横断歩道に係る修繕要望があった場合には速やかに警察につなぎ適切かつ迅速に対応していただけるように強く要請する。

②災害時地下水利用ガイドラインについて

国の「災害時地下水利用ガイドライン」ができた目的を伺う。

災害時に井戸や湧き水を提供してもらうことは大切。普段からどこの井戸や湧き水が使えるかを知っていることは必要と思うが、見解を伺う。

（回答）災害時の代替水源確保のための各自治体の実効的な取組を推進するため、国土交通省が昨年 3 月に災害時地下水利用ガイドラインを作成した。市民の皆様や民間事業者が所有する井戸を災害時に活用することは、災害によって断水が発生し、生活用水が確保できなくなった場合の対策として有用と考える。

本市でも、防災井戸の登録制度について検討をはじめたところです。まずは、市内の井戸の箇所を把握した上で、中山間地や孤立予想集落などから、防災井戸の活用法について検討を進める。

令和8年度主要事業（松江市 HP より抜粋）

I 市民生活を支援＜物価高騰対策＞

●生活応援 おまっちゃん お買物券 配布事業

食料品やエネルギーの価格高騰等の影響を受けている市民生活を支援するため、すべての市民に一人あたり 5,000 円分の商品券（デジタル券・紙券）「生活応援おまっちゃんお買物券」を配布する。

食料品等物価高騰に対する支援

～生活応援 おまっちゃん お買物券配布事業費～

事業費：12億円、財源：重点支援交付金

食料品やエネルギーの価格高騰等の影響を受けている市民生活を支援するため、すべての市民に一人あたり5,000円分の商品券（デジタル券・紙券）「生活応援おまっちゃんお買物券」を配布する。

【対象者】 すべての市民の皆様
（令和8年5月1日時点の住民票登録者）

【配布方法】 郵送（世帯ごと）

【利用期間】 お手元に届いた日～令和8年9月30日

【スケジュール】
～3月末：事業者選定・決定
4月～：お買物券が利用できる市内店舗（事業者）募集
6月中旬：お買物券発送

スーパーや飲食店などで使えるよ！

スマホに読み込んでも使えるよ！

（産業経済部商工企画課）23

II 地域の事業者を支援・Ⅲしごとづくり

●松江スマート農業推進事業

「松江市農山漁村地域活性化基本計画」に基づき、スマート農業を推進し農業の効率化・省力化を図るとともに持続可能な地域農業の実現を目指す。

Ⅲしごとづくり＜農林水産業振興＞

●緊急猟銃事業、捕獲有害鳥獣減容化施策整備事業

有害鳥獣（イノシシ等）の処分時の負担軽減を図るため、地元企業と協力し、適切な処理方法を検討する。鳥獣保護管理法の改正に伴い、生活圏内に侵入したクマ等に対する緊急銃猟の準備を行う。



Ⅲしごとづくり＜観光振興＞

●「MATSUE 観光戦略プラン」の実現

「MATSUE 観光戦略プラン」の実現に向け、令和7年12月に導入した宿泊税を最大限活用し、持続可能な「国際文化観光都市・松江」の発展を目指す。

「MATSUE観光戦略プラン」の実現

～宿泊税活用事業費ほか7事業～

事業費：4億5,767万円、財源：宿泊税3億360万円、国6,857万円ほか

「MATSUE観光戦略プラン」の実現に向け、令和7年12月に導入した宿泊税を最大限活用し、持続可能な「国際文化観光都市・松江」の発展を目指す。

① マーケティング・プロモーション	④ 満足度向上・魅力づくり事業
事業費1億3,550万円（宿泊税1億2,775万円） ○松江に行きたくなるブランドイメージの構築、認知の拡大 ○旅行者の興味や最新トレンドにフィットする魅力的な観光プラン・体験メニューの開発 ○各地域の魅力を最大限活用した誘客戦略	事業費1億8,852万円（宿泊税5,220万円） ○デジタルマップの作成 ○電動シェアサイクルの運営 ○夜の松江・魅力発信事業【P34に再掲載あり】 ○ドラマを活用した観光振興【P35に再掲載あり】 ○大型バス受入駐車場整備（美保園）
② オフシーズン対策	⑤ 松江市観光振興基金
事業費4,000万円（宿泊税4,000万円） ○観光客が減少する冬季・梅雨時期、平日の閑散期対策（宿泊割引クーポンの発行、冬季観光資源の開発）	事業費1,500万円（宿泊税1,500万円） ○自然災害や感染症のまん延などによる観光産業への影響に備えるための基金創設
③ 観光推進組織づくり	⑥ 特別徴収義務者への補助
事業費5,000万円（宿泊税6,500万円） ○マーケティング実施体制の確立、専門人材の雇用等による（一社）松江観光協会の組織体制強化	事業費365万円（宿泊税365万円） ○特別徴収事務交付金 ○宿泊税制度普及促進補助金

（観光部観光振興課）33

IVひとづくり＜教育＞

●中学校部活動の地域展開の推進

少子化が進む中、正津野豊で幅広い活動機会を保障し、学校における教員の働き方改革を推進するため、中学校部活動の地域展開に向けた体制整備を図る。

IVひとづくり＜教育＞

●電子図書館システム導入による読書バリアフリー対応と青少年への読書普及

※電子図書館システムの導入により、読書の選択肢を増やし、すべての人が本を楽しめる環境を整備する。

電子図書館システム導入による読書バリアフリー対応と青少年への読書普及

～電子図書館運営費～（図書館運営費）

事業費：923万円、財源：国1/2

電子図書館システムの導入により、読書の選択肢を増やし、すべての人が本を楽しめる環境を整備する。

電子図書館システム

インターネット接続

電子図書館サービス

1,500冊程度の電子書籍

・電子書籍をウェブ上で貸し出す図書館サービス
予約、貸出、返却をウェブ上で実施

・いつでもどこでも利用できる
インターネットに接続したスマートフォン、タブレット、PC等で24時間365日利用可能

・読書バリアフリー
図書館への来館が難しい方に加えて、音声読み上げや文字サイズ拡大、白黒反転等の機能により、高齢者や視覚に障がいのある方も図書館サービスを利用しやすくなる
（※）非対応のコンテンツもあります

＜スケジュール＞
令和8年8月（予定）市立図書館における市民サービスの開始
令和9年度以降市立小・中・義務教育学校におけるGIGAスクール端末での活用

（教育委員会 中央図書館事務局）41

VIどだいづくり＜自然・環境＞

●安定的なごみ処理・CO2削減のための施設改良

※エコクリーン松江は稼働から15年が経過し、基幹的設備の老朽化が進んでいるため、改良工事により施設の機能維持をCO2排出量の削減を図り、安定的な稼働を確保する。

安定的なごみ処理・CO2削減のための施設改良

～エコクリーン松江基幹的設備改良事業費（継続費）～

事業費：8,247万円、財源：国2,110万円、市債5,910万円

エコクリーン松江は稼働から15年が経過し、基幹的設備の老朽化が進んでいるため、改良工事により施設の機能維持とCO2排出量の削減を図り、安定的な稼働を確保する。

○継続費設定額 105億2,593万円（期間：令和8～12年度）
【財 源】循環型社会形成推進交付金 26億8,202万円
市債 67億3,270万円

○CO2削減率（予定）5.7%（環境省の交付要件3%以上を達成）
CO2排出削減量 863t-CO2/年（推定値）
コークス費用削減効果 400万円/年（参考値）
売電収入増加効果 700万円/年（参考値）

○スケジュール

内容	時期
本契約締結	令和8年6月末
基幹的設備改良工事	令和8年7月～13年3月末

※工事期間中に、市民の皆様のごみの分別・収集への影響はありません

【主な改良設備】
○溶融炉設備 ○焼却設備
○排ガス処理設備
○受入設備 ○他設備更新
※耐用年数：概ね10～15年

エコクリーン松江（鹿島町上講武）

（環境エネルギー部施設管理課）50

佐藤かずひこの今日もどこかで地域ちゃんねる！



@WAGOKORO2025

Instagram QR

情報コーナーは今回はお休みですが、Instagramには沢山の記事を掲載しています。ぜひご覧ください。



佐藤かずひこ後援会 佐藤かずひこ事務所

議会や紙面に対するご意見をお寄せください。

松江市宍道町佐々布 1532-1

連絡先 090-3341-4488

e-mail wagokoro2025@gmail.com

サイト https://wagokoro.fun

